

サノックスの目安箱 「コロナと私」



第021号 2020年9月1日 簗島美雄

コロナ生活

20年前に退職して、故郷に戻ってからは地元の囲碁同好会には毎週参加していましたが、2月からは中止になりました。インターネットでの対局では世間話も出来ず、今一つ気分が乗りません。熱海の梅祭りや小田原の北条五代祭りのイベントで、囲碁大会が開催されます。たまにしか会えない囲碁友達と談笑できるのもこれらの大会の楽しみの一つですが、今年はすべてお預けになってしまいました。

暑い夏は海水浴で涼を取っていましたが、海水浴場も遊泳禁止です。それでも、神奈川県唯一の過疎地域に指定されている町だけに、朝夕はマスクなしにのんびり散歩できます。家庭菜園に関してはこれまでと変わらず、トマト、キュウリ、ナス、ゴーヤ、オクラなどの夏野菜達はコロナに負けず豊作で、半自給自足の日常生活です。

2月初旬に総胆管結石の内視鏡による切除手術を受けましたが、もう少し遅くなれば手術してもらえたかどうかわかりません。今更ながらほっとしています。人は生かされていることを実感しています。

ウイズコロナの生活は長く続きそうです。後期高齢者で心臓病の持病のある私自身は感染すればアウトだと恐れ、近隣都市への外出は控える毎日です。もちろん、Go to キャンペーンは無縁です。

コミュニケーションが大切と言われる現在、引きこもりが褒められる世の中になろうとは…。

簗島美雄 自称 自然児 (元国家公務員)